

第1回定例会

人権擁護委員の推薦2名と同意案件3件に同意をしました。

・町長行政報告

・審議した議案

□人権擁護委員の推薦について

人権擁護委員として、次の方を推薦するための意見を求められ、議会の意見として適任との意見を可決し、町長あて通知いたしました。

若佐 桐山三津代氏
西富 浅田 清氏



□固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

固定資産評価審査委員会委員として、次の方の再任を同意しました。

永代町 榎本 彰氏
共立 八矢 憲一氏

□オホーツク町村公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて

オホーツク町村公平委員会委員として、次の方の選任を同意しました。

北見市端野町
田中 誠氏

町長行政報告

□平成22年国勢調査結果の速報値について

昨年10月に全国一斉に行われた国勢調査の速報値ですが、世帯数が2415世帯、人口が5896人で平成17年より149世帯、497人の減少で、この要因は小中学校統合による教員世帯の減少、新佐呂間トンネルの工事関係者の減少、町内の水産加工場に従事する外国人の減少によるものと考えます。

□ふれあいバスの交通事故について

3月8日、仁頃トンネルの出口付近で対向してきた軽トラックがスリップしてきてバスの側面に衝突しました。この事故で軽トラックの運転手は怪我がなく、バスの運転手は軽い打撲程度で、相手方の過失が100%で物損事故扱いとしました。

今後においても事故を起こさないよう周知徹底をさせていただきます。

《 記 載 例 》

(表紙)

に関する

請 願 書
(陳 情 書)

紹介議員 印

(本文)

に関する請願(陳情)

要旨

理由

平成 年 月 日
佐呂間町議会
議長 殿

佐呂間町字 町 番地
印

◆◆◆ 請願と陳情について ◆◆◆

請願・陳情は国、道、町政に住民の皆さんの意見や要望を反映させる一つの方法で、個人、団体を問わず誰でも提出することができます。

陳情書の場合、紹介議員は不要です。